

特別勘定に関する指標等

特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成18年度末	平成19年度末	平成20年度末
個人変額保険	140,261	114,091	79,391
変額個人年金保険	13,603	16,321	26,021
団体年金保険	690,924	583,329	417,282
合 計	844,789	713,742	522,696

■ 個人変額保険および変額個人年金保険特別勘定資産の運用の経過

国内債券市場は、年度当初に株価の上昇などを受けて長期金利が上昇し、利上げ観測が欧米で高まった6月に一時1.9%目前まで上昇しました。しかし、国内外で景気後退が意識され始め、商品市況の下落からインフレ懸念も後退すると、株式市場の急落や日銀の利下げなどを受けて長期金利は低下基調となりました。1月以降は株価の上昇や景気対策にともなう国債増発懸念から金利はやや上昇し、10年国債利回りは前年度末対比0.07%高い1.34%で引けました。

国内株式市場は、年度当初、円安などから企業収益悪化懸念も薄れ、日経平均は14,600円台を回復しましたが、国内外の景況感悪化にともなう企業業績への懸念から下落に転じ、円高進行も加わった10月には株価が急落しました。その後、各国の金融緩和策や米新政権への期待感などから一旦反発しましたが、相次ぐ企業業績の下方修正に加え、国内景気の悪化が鮮明化した3月上旬に、日経平均はバブル崩壊後の安値を更新しました。年度末にかけては日米金融当局による追加的な金融緩和策や米不良資産買取策の発表からやや反発しましたが、年度末の日経平均は、前年度末対比4,416円安い8,109円で引けました。

海外市場では、米国債券市場はインフレ懸念の高まりなどから、長期金利が6月に4.2%台まで上昇しました。その後、証券大手の破綻など金融不安が急速に高まると長期金利は低下基調となり、FRB（米連邦準備制度理事会）による継続的な利下げが実施されたこともあり、12月にかけて大幅に低下しました。1月以降は、米国の景気刺激策に伴う財政悪化懸念や、不良資産買取策の発表を受けた金融安定化期待などから長期金利は上昇しましたが、結局、米国10年国債利回りは前年度末対比0.75%低い2.67%で引けました。

米国株式市場は、年度当初こそ、金融不安の後退などから株価は上昇しましたが、5月中旬以降は、金融不安の再燃や企業収益悪化懸念から株価は下落に転じました。その後、大手証券会社の経営破綻などから信用不安が拡大するなか、金融安定化法案の否決などもあり株価は弱含み、実体経済の悪化が鮮明になった3月初旬にNYダウは6,500ドル台まで下落しました。年度末にかけては、不良資産買取策の発表を好感して、株価はやや反発しましたが、NYダウは、前年度末対比4,654ドル安い7,608ドルで引けました。

為替については、年度当初は円安で推移していましたが、欧米の金融不安や景気悪化懸念から円高に転じたのちは、欧米で利下げが相次いだこともあり急速に円高が進行しました。年度末にかけてはやや円安となりましたが、前年度末対比では、対ドル、対ユーロともに円高となりました。

こうした環境のなか、個人変額保険に関しましては、特定の資産への組入れを過度に偏らせることなく、分散投資により安定的な収益の確保に努めました。平成20年度については、金融市場の混乱や景気悪化リスクに留意しながら、前年度に対し、内外債券を多めとする一方で内外株式の組み入れを抑制する資産配分としました。

変額個人年金保険に関しましては、特別勘定への資金の動きに合わせて、投資信託への投資を行ないました。なお、投資信託への組み入れ比率については期間を通じて概ね高位を維持しました。

個人変額保険（特別勘定）の状況

■ 保有契約高

(単位：件、百万円)

区 分	平成18年度末		平成19年度末		平成20年度末	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	249	1,241	108	484	64	301
変額保険（終身型）	63,916	687,256	62,584	661,341	61,486	640,567
合 計	64,165	688,498	62,692	661,826	61,550	640,869

(注) 保有契約高には、定期保険特約部分を含めています。

■ 個人変額保険特別勘定資産の内訳

（単位：百万円、％）

区 分	平成18年度末		平成19年度末		平成20年度末	
	金額	占率	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	2,214	1.6	3,159	2.8	1,959	2.5
有 価 証 券	133,100	94.9	102,336	89.7	72,631	91.5
公 社 債	32,474	23.2	31,467	27.6	23,780	30.0
株 式	52,036	37.1	38,555	33.8	26,220	33.0
外 国 証 券	48,589	34.6	32,313	28.3	22,630	28.5
公 社 債	21,163	15.1	13,625	11.9	10,687	13.5
株 式 等	27,426	19.6	18,688	16.4	11,942	15.0
そ の 他 の 証 券	-	-	-	-	-	-
貸 付 金	-	-	-	-	-	-
そ の 他	4,946	3.5	8,595	7.5	4,801	6.0
貸 倒 引 当 金	-	-	-	-	-	-
合 計	140,261	100.0	114,091	100.0	79,391	100.0

■ 個人変額保険特別勘定の運用収支状況

（単位：百万円）

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度
利息及び配当金等収入	2,632	2,607	2,105
有価証券売却益	5,194	6,191	1,315
有価証券償還益	-	0	-
有価証券評価益	22,873	8,244	13,231
為替差益	25	41	12
金融派生商品収益	180	239	430
その他の収益	21	7	7
有価証券売却損	2,017	5,208	8,831
有価証券償還損	-	-	-
有価証券評価損	21,020	30,847	30,744
為替差損	4	17	83
金融派生商品費用	209	328	1,411
その他の費用	0	1	0
収 支 差 額	7,675	△19,070	△23,968

■ 有価証券の時価情報（個人変額保険特別勘定）

売買目的有価証券の評価損益

（単位：百万円）

区 分	平成18年度末		平成19年度末		平成20年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	133,100	1,853	102,336	△22,602	72,631	△17,512

■ 金銭の信託の時価情報（個人変額保険特別勘定）

平成18年度末、平成19年度末、平成20年度末とも保有していません。

■ デリバティブ取引の時価情報（個人変額保険特別勘定）

(1) 差損益の内訳（ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳）

（単位：百万円）

区 分	平成18年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	-	-	-	-	-	-
ヘッジ会計非適用分	-	△0	-	-	-	△0
合計	-	△0	-	-	-	△0
区 分	平成19年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	-	-	-	-	-	-
ヘッジ会計非適用分	-	△6	-	-	-	△6
合計	-	△6	-	-	-	△6
区 分	平成20年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	-	-	-	-	-	-
ヘッジ会計非適用分	-	0	1	-	-	1
合計	-	0	1	-	-	1

(2) 金利関連（ヘッジ会計適用分・非適用分の合算値）

平成18年度末、平成19年度末、平成20年度末とも保有していません。

(3) 通貨関連（ヘッジ会計適用分・非適用分の合算値）

（単位：百万円）

区 分	平成18年度末			平成19年度末			平成20年度末						
	契約額等	時価	差損益	契約額等	時価	差損益	契約額等	時価	差損益				
	うち1年超			うち1年超			うち1年超						
店頭	為替予約												
	売建	0	-	0	△0	2,431	-	2,439	△7	8	-	8	△0
	米ドル	-	-	-	-	1,247	-	1,249	△1	8	-	8	△0
	ユーロ	-	-	-	-	537	-	539	△2	-	-	-	-
	英ポンド	-	-	-	-	272	-	273	△1	-	-	-	-
	カナダドル	-	-	-	-	110	-	110	△0	-	-	-	-
	スイスフラン	-	-	-	-	89	-	89	△0	-	-	-	-
	豪ドル	-	-	-	-	69	-	69	△0	-	-	-	-
	シンガポールドル	0	-	0	△0	37	-	38	△0	-	-	-	-
	スウェーデンクローネ	-	-	-	-	37	-	38	△0	-	-	-	-
	ノルウェークローネ	-	-	-	-	17	-	18	△0	-	-	-	-
	デンマーククローネ	-	-	-	-	12	-	12	△0	-	-	-	-
	買建	-	-	-	-	177	-	179	1	48	-	48	0
	米ドル	-	-	-	-	99	-	100	0	29	-	29	△0
ユーロ	-	-	-	-	78	-	79	0	18	-	19	0	
合計				△0				△6				0	

(4) 株式関連（ヘッジ会計適用分・非適用分の合算値）

（単位：百万円）

区 分	平成18年度末			平成19年度末			平成20年度末				
	契約額等	時価	差損益	契約額等	時価	差損益	契約額等	時価	差損益		
	うち1年超			うち1年超			うち1年超				
取引所											
外国株価指数先物	-	-	-	-	-	-	53	-	54	1	
売建	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買建	-	-	-	-	-	-	53	-	54	1	
合計											1

(5) 債券関連（ヘッジ会計適用分・非適用分の合算値）

平成18年度末、平成19年度末、平成20年度末とも保有していません。

変額個人年金保険（特別勘定）の状況

保有契約高

（単位：件、百万円）

区 分	平成18年度末		平成19年度末		平成20年度末	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
変額個人年金保険	4,351	13,503	5,518	16,183	8,931	25,166

変額個人年金保険特別勘定資産の内訳

（単位：百万円、％）

区 分	平成18年度末		平成19年度末		平成20年度末	
	金額	占率	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	73	0.5	78	0.5	48	0.2
有 価 証 券	13,049	95.9	15,789	96.7	25,742	98.9
公 社 債	-	-	-	-	-	-
株 式	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 証 券	13,049	95.9	15,789	96.7	25,742	98.9
貸 付 金	-	-	-	-	-	-
そ の 他	479	3.5	453	2.8	230	0.9
貸 倒 引 当 金	-	-	-	-	-	-
合 計	13,603	100.0	16,321	100.0	26,021	100.0

変額個人年金保険特別勘定の運用収支状況

（単位：百万円）

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度
利息及び配当金等収入	532	407	112
有価証券売却益	0	0	0
有価証券償還益	-	-	-
有価証券評価益	3,525	1,367	372
為替差益	-	-	-
金融派生商品収益	-	-	-
その他の収益	-	-	-
有価証券売却損	0	0	58
有価証券償還損	-	-	-
有価証券評価損	3,662	3,754	6,824
為替差損	-	-	-
金融派生商品費用	-	-	-
その他の費用	0	0	0
収 支 差 額	395	△1,979	△6,398

有価証券の時価情報（変額個人年金保険特別勘定）

売買目的有価証券の評価損益

（単位：百万円）

区 分	平成18年度末		平成19年度末		平成20年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	13,049	△137	15,789	△2,386	25,742	△6,452

金銭の信託の時価情報（変額個人年金保険特別勘定）

平成18年度末、平成19年度末、平成20年度末とも保有していません。

デリバティブ取引の時価情報（変額個人年金保険特別勘定）

平成18年度末、平成19年度末、平成20年度末とも保有していません。

団体年金保険（特別勘定）の状況

■ 団体年金保険特別勘定特約の受託状況

（単位：件、百万円）

	平成18年度末		平成19年度末		平成20年度末	
	団体数	時価残高	団体数	時価残高	団体数	時価残高
特別勘定第1特約	1,541	659,302	1,498	554,499	1,340	401,985
総合口	1,424	489,122	1,374	411,180	1,222	289,190
投資対象別各口	129	170,179	141	143,318	133	112,794
その他	1	859	1	530	1	970
合計	1,542	660,161	1,499	555,029	1,341	402,955

（注）1.特別勘定第1特約は、複数の団体年金のご契約資金を合同運用しています。
2.その他は、給付専用ファンドです。

■ 特別勘定第1特約（総合口）の状況

（1）平成20年度の運用状況

世界的に株価が調整するなか、年度計画に対し、内外株式の構成比を抑制する一方、内外債券の構成比を高めとしました。平成20年度通期の総合口の時間加重収益率は、内外株式が大きくマイナスとなり、全体で△22.96%となりました。

（単位：％）

	平成20年度 計画	資産配分実績				
		平成20年3月末	6月末	9月末	12月末	平成21年3月末
国内債券	28.0	29.5	29.7	30.1	30.6	31.8
国内株式	38.0	35.8	38.7	35.5	33.6	31.6
外国債券	12.0	11.9	12.1	12.9	13.1	13.7
外国株式	19.0	17.3	17.7	17.9	14.9	16.2
短期資金等	3.0	5.5	1.9	3.5	7.8	6.7
全体	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

（2）資産別時価残高

（単位：百万円、％）

	平成18年度末		平成19年度末		平成20年度末	
	時価残高	構成比	時価残高	構成比	時価残高	構成比
国内債券	111,911	22.9	121,311	29.5	91,868	31.8
国内株式	197,568	40.4	147,292	35.8	91,519	31.6
外国債券	67,582	13.8	48,770	11.9	39,719	13.7
外国株式	100,419	20.5	71,156	17.3	46,839	16.2
短期資金等	11,640	2.4	22,650	5.5	19,243	6.7
全体	489,122	100.0	411,180	100.0	289,190	100.0

（3）運用実績

（単位：％）

	平成18年度	平成19年度	平成20年度
時間加重収益率	5.58	△15.96	△22.96

■ 特別勘定第1特約（投資対象別各口）の状況

(1) 平成20年度の運用状況

ファンド名	運用状況
円貨建公社債口	ファンダメンタルズ分析に基づき、デュレーション戦略、イールドカーブ戦略、セクター間の利回り格差分析を取入れたアクティブ運用を行ないました。デュレーションについては、景気悪化を意識して長期化を基本におきつつ、機動的に調整しました。種別構成については期末に事業債の比率を圧縮しました。
円貨建公社債口A	デュレーションはベンチマーク比限定的にとどめ、イールドカーブ戦略、セクターアロケーションおよび個別銘柄選択によるアクティブ運用を行ないました。残存期間構成についてはイールドカーブの形状変化に応じて適宜調整しました。種別構成については事業債の比率を圧縮しました。
円貨建株式口	ボトムアップ・アプローチに基づく定性分析と定量分析の融合によるアクティブ運用を行ないました。業種リスクを抑えつつ、銘柄選択では、内外需ともに世界的な景気悪化が懸念されるなか、業績の安定性や収益性の改善などの観点から入替えを実施しました。
円貨建株式口B	市場動向によるファクターの説明力変化を捉え、その重みを適宜修正するファクターローテーション戦略を採用したエンハンスドインデックス運用を行ないました。業種配分は中立を企図し、概ね「バリュースコア」を重視した運用を行ないました。
外貨建公社債口	ファンダメンタルズ分析に基づき、通貨戦略、デュレーション戦略、イールドカーブ戦略を決定し、アクティブ運用を行ないました。通貨配分については、米ドル、ユーロのほか、豪ドルやカナダドルなどで機動的に配分を変更しました。デュレーションについては、景気悪化を意識して長期化を基本におきつつ、機動的に調整しました。
外貨建公社債口A	通貨やデュレーションのリスクは限定的にとどめ、各国別にイールドカーブ戦略、セクターアロケーションおよび銘柄選択によるアクティブ運用を行ないました。通貨配分およびデュレーションは通貨圏ごとに中立を維持しつつ、国ごとに機動的に調整したほか、残存期間構成を適宜調整しました。
外貨建株式口	ボトムアップ・アプローチに基づく定性分析と定量分析の融合によるアクティブ運用を行ないました。業種リスクを抑え、地域配分もほぼ中立とし、銘柄選択では業種内で相対的に魅力度の高い銘柄の組入れを実施しました。
外貨建株式口B	市場動向によるファクターの説明力変化を捉え、その重みを適宜修正するファクターローテーション戦略を採用したエンハンスドインデックス運用を行ないました。地域配分や業種配分を中立に保ちながら、欧米ともに「バリュースコア」を重視した運用を行ないました。
短期資金口	流動性と安全性に留意した運用を行ないました。

(2) 時価残高と運用実績

(単位：百万円、%)

	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
	年度末時価残高	時間加重収益率	年度末時価残高	時間加重収益率	年度末時価残高	時間加重収益率
円貨建公社債口	22,128	2.26	25,935	3.19	24,647	1.27
円貨建公社債口A	18,945	2.26	20,353	2.64	16,039	△0.31
円貨建株式口	27,452	0.01	18,228	△30.98	12,995	△36.23
円貨建株式口B	30,662	1.44	21,501	△28.43	16,516	△34.36
外貨建公社債口	13,789	10.05	13,638	0.82	12,309	△6.79
外貨建公社債口A	9,688	10.07	9,662	0.55	7,228	△6.17
外貨建株式口	18,923	18.46	12,281	△16.89	7,828	△42.91
外貨建株式口B	24,387	18.27	17,327	△17.24	11,357	△42.19
短期資金口	4,201	0.21	4,389	0.48	3,871	0.35
合計	170,179		143,318		112,794	